

別紙 1

ばい煙発生施設の種類及びその種類ごとの数

ばい煙発生施設 の 番 号	種 類	数	備 考
合 計	合 計 施 設 数		
	予 備 施 設 数		
	休 止 施 設 数		

(注) 予備施設、休止施設の区別を備考欄に明記すること。

ばい煙発生施設の構造及び使用の方法

連絡責任者所属
氏名・電話

[illegible]

(注) 予備施設、休止施設の区分を備考覧に明記すること。

ばい煙に係る燃料・原料の種類

[illegible]

総 量 の 監 視 方 法

1．ばい煙に係るフローシート

2．総量の制御方法及び監視体制

1）総量の制御方法

2）監視体制

煙突番号	工場における 施設番号	施設の種類	硫黄酸化物の量の測定方法

- 注 1 フローシートは、全てのばい煙発生施設について、ばい煙処理系統及び測定器（流量計、SOx 計、O₂ 計等）設置状況が把握できるように記載すること。
- 2 総量の制御方法については、工場全体の 1 時間当り硫黄酸化物総量のチェックの方法について、具体的に記入すること。
- 3 監視体制については、環境庁告示第 7 6 号に基づく硫黄酸化物の量の測定法のうち、該当する方法を煙突又は施設単位に記載すること。